

単元名 **ギターの基礎的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう** 配当時間 **3時間**

単元の目標 (1) ギターの音色と奏法との関わりを理解するとともに、創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や左手の運指などの技能を身に付けることができる。
 (2) ギターの音色と奏法の関わりについての知識や右手の使い方や左手の運指などの技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。
 (3) 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260303_001

【教材名】 アニー・ローリー Happy Birthday to You (P. 28～P. 31)

【準備等】 タブレット、(ギター・レスト, 足台)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 ギターのかまえ方や各部の名称、指の名称を理解し、ふさわしい姿勢やかまえ方、右手の使い方を身に付ける。 ★ギターの基礎を確認しよう。 ○教科書P. 28「姿勢とかまえ方」P. 29「各部の名称（クラシック・ギター）」を参照し、姿勢やかまえ方を理解する。 ○教科書P. 29「指の名称」を参照し、右手の記号を理解しながら任意の開放弦を弾いて確認する。 ○アポヤンド奏法とアル・アイレ奏法を、教科書P. 30「右手の使い方」のまなびリンクを活用し、i（人さし指）で第⑥弦などを弾いて確認する。</p> <p>2 第6・5・4弦を使った左手の運指を身に付けて表現する。 ★「アニー・ローリー」を弾こう。 ○教科書P. 29「指の名称」を参照して左手の記号を理解し弦を押さえる指や位置を確かめ、教科書p. 31の譜例を演奏する。 ○「アニー・ローリー」を演奏し、重要なことや注意点をワークシートに記録し、二人一組で交互に演奏する。</p> <p>3 チューニング（調弦）の方法や第3・2・1弦を使った左手の運指を身に付けて表現する。 ★「Happy Birthday to You」を弾こう。 ○教科書P. 30「チューニング（調弦）」を参照し、チューナーを使って調弦する。 ○左手の運指を確認しながら、P. 31の譜例や「Happy Birthday to You」を演奏し、重要なことや注意点をワークシートに記入する。</p>	<p>・補助器具としてギター・レストや足台を使用させてもよい。</p> <p>【評】 ギターの音色と奏法との関わりを理解し右手の使い方の技能を身に付けて器楽表現する活動を通して、「技能」を評価する。</p> <p>・右手p（親指）、アポヤンド奏法で演奏させる。</p> <p>・右手の使い方と左手の運指を確認し合いながら演奏させる。 【評】 右手の使い方や左手の運指など理解し、器楽表現する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・タブレットのチューニング機能を用いさせてもよい。 ・二人一組でギターを使い交互に演奏させる。 【評】 「Happy Birthday to You」の表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】 表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

クラシック・ギターの各部の名称、右手と左手の指の名称を確認し、まなびリンクを活用しながらアポヤンド奏法とアル・アイレ奏法を理解させる。「アニー・ローリー」では、右手の使い方と左手の運指等の技能を、「Happy Birthday to You」では、ギターの音色や響きを聴き取りながらアポヤンド奏法で演奏させる。

【共通事項】 音色・速度・旋律